

1. 未来への希望を育む子育て・教育

(2) 屋内運動場（体育館）のトイレを洋式化することについて

【答弁】

それでは、「1. 未来への希望を育む子育て・教育」についての(2)について、お答えいたします。

近年、学校施設の老朽化しているトイレは、子どもたちから「暗い、汚い」などのイメージがあり、また、ライフスタイルの変化により和式トイレを嫌がるなど、トイレに行くことを我慢し、健康を損なう恐れがあると指摘され、トイレの洋式化や快適な環境整備についての重要性が増してきました。

そのことから、本市では、平成13年度から23年度にかけて、多目的トイレの整備など、各学校1箇所のトイレ整備を完了し、引き続き、平成24年度から31年度を第2期整備計画とし、整備箇所も2箇所に増やし、トイレの洋式化を含め快適なトイレ環境の整備を進めている状況でございます。

しかしながら、これまでの計画におきましては、児童・生徒の使用頻度の高い校舎内のトイレ改修を優先的に進めてきたことから、屋内運動場のトイレについては未整備の状況となっております。

屋内運動場のトイレにつきましては、学校で過ごす児童・生徒のみが利用するだけではなく、大規模災害発生時には、応急的な避難場所としての役割も果たすことから、トイレの洋式化は必要であると認識しているところです。

教育委員会としましては、第2期整備計画終了後には、学校現場とも整備箇所についての協議を行いながら、今後も積極的に屋内運動場を含めたトイレの洋式化に努めてまいります。